

生徒が励み、 地域が更に輝く時



「大きなゴミも見つけたよ」 ~クリーン作戦より~

四月十七日に小須戸コミュニティ協議会の主催で行われた「秋葉区一斉クリーン作戦」に参加しました。私は、毎年参加していますが、今年はボランティア委員長として全校に参加を呼びかけました。

クリーン作戦に参加して・・・

高山瑛帆さん（中学三年）

昨年より多い約百二十人の生徒が自主的に参加してくれました。地域の人たちも、たくさん参加されていました。

「自分の住んでいる地域を良くしたい」という実践的な取り組みが今、小須戸中学校の生徒達の手で続いている。今月の公民館報では四月に信濃川親水緑地公園で行われた「秋葉区一斉クリーン作戦」、五月に実施された総合学習「小須戸チャレンジ」の一環で行われた「矢代田地区の美化活動」と「旧小須戸小学校の中庭の池周辺の整備」に参加した中学生の体験文を紹介します。

生徒達による気持ちのこもった素晴らしい取り組みが、少しずつ地域を良い方向に変えているように感じられます。皆さんも、日頃から地域を見渡して、お互いに支え合う、輪の中に入つてみませんか。

北地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

**園歌を聴きに
来てください**

日時 6月21日(火)
会場 矢代田保育園 遊戯室

子供達が可愛い声で矢代田保育園の園の歌を歌います。保育園に子どもさんがいない方達も、どうぞ誘い合ってみんなで聴きに来てください。お待ちしています。

今回矢代田地区の美化活動を終えた後、わたしはこんな達成感を持ちました。きっと山の手花の会ボランティアの方々といろんなことを準備してきたからだと思います。

矢代田駅までのごみ拾いは一・二年生が協力して行いました。意識して道路を見ると、たばこやビニール袋、プラスチック容器などたくさんごみが落ちていました。

動は心もさわやかにしてくれました。そして活動を通して改めていろんな方々にお世話をになっていることを感じました。本当にありがとうございました。

達成感～地域の方々に感謝

平成23年度
「クリーン作戦」の結果

回収されたゴミの量
「燃えるゴミ」 370キログラム
「燃えないゴミ」 130キログラム
「粗大ゴミ」 130キログラム

A black and white portrait of Wang Kang, an elderly man with glasses and a turtleneck.

卷之三

昔の小須戸小学校の中庭
写真を見た時、僕は驚きました。そこはとてもきれいな所だったからです。しかし、はごみが捨ててあつたり、草がたくさん生えていたりと荒れ果てた場所になってしまっています。僕は元通りの姿に戻そうという使命感のようなものが湧いてきました。

当日はとても暑く、へとへとになりそうでした。草刈り草集め、ごみ拾い、枯れ枝ばら石の撤去など、みんな一生懸命でした。草のごみだけで三六袋になりました。する、藤の花や睡蓮などがよく見池の周りが一気に華やかにな

相田泰輔さん（中学二年）

りました。僕らだけでなく、造園組合のボランティアの方々にも手伝ってもらいました。本当に感謝しています。これからは僕らの力でこの宝物ともいえる場所を大切にしていきたいと思います。

体验の森で、約三千株の大ベゴニアなど四季折々に咲草花の観賞中、ガタガタ不味な振動音が、地面や建物搖るがし、雨戸は吹つ飛び、舌に絶する地震でありました。ここ「那須町」が、もし海岸部だつたら、津波を思出すたびに、身の震えるよな気持になり、あらためて命の尊さを痛感し、犠牲にられた多くの方々のご冥福心から、お祈り申し上げます。

